



主催: 北海道潰瘍性大腸炎・クローン病友の会(略称: 北海道IBD)

難

病

で
も

働

き
た
い

あなたへのメッセージ

北海道IBD20周年記念フォーラム

2010(平成22)年4月18日(日) 9:30(9:00開場)～14:30

札幌市教育文化会館 3階

札幌市中央区北1条西13丁目 TEL 011-271-5821

どなたでも無料で参加いただけます

※事前申し込みが必要です

【第1部】:「医療講演会」10:00～11:30

『IBD治療、これまでとこれからの20年』

JA北海道厚生連 札幌厚生病院 炎症性腸疾患センター部長 本谷 聰先生
北海道IBD創設時から現在、そして未来の治療・研究についての講演

【第2部】:「パネルディスカッション」12:30～14:30(休憩時間を含む)

テーマ:『はたらきたいあなたに私たちが考え、できること～IBD患者へのメッセージ』

難病患者の就労に関する啓発、普及をめざし当事者・就労相談機関

医療・行政などを対象に、難病のある人の雇用促進モデル事業の
取り組みや難病患者就労支援のあり方について理解を深めます。

∞

第2部ではディスカッションに先がけ、パネラーより現場での

取り組みや課題などについての報告発表を頂きます。

(順不同)

「障害者・難病患者の雇用施策(仮)」 北海道労働局

「北海道における難病患者等への就労支援(仮)」 北海道

「難病患者の就労について」 札幌東徳洲会病院 炎症性腸疾患センター長 蘆田知史氏

「難病者の自立・就労支援活動から見えてきたもの」 熊本IBD中山泰男氏

「障害者・難病患者雇用上の課題」 (株)シムス代表取締役 斎藤規和氏

「障害者・難病患者の雇用支援の実態について(仮)」 札幌公共職業安定所

「北海道の相談の現場から」 北海道難病連相談室 松谷勤子氏

■進行■

札幌東徳洲会病院 炎症性腸疾患センター長 蘆田知史先生、 北海道IBD 副会長 山下克明

パネラーは上記発表者様に加え、北海道障害者職業センター様、北海道IBD会長 藤井紀歴

■協賛各社による展示ブースにて最新治療薬・機器類・就労支援の情報もご覧になります■

■参加申し込み方法■

お名前・住所・TEL、人数(複数名で参加の場合)をご確認の上、以下の方法で。

①、下記まで、電話又はFAXで ※電話受付は毎週木曜日午前10時～午後4時のみ、FAXは24時間受付

②、メールで申し込み。件名に「20周年参加」と必ず入力の上、下記アドレスへ送信下さい、携帯電話のメールよりお申し込みの場合は、左記2次元バーコードを読み取りメール作成画面へお進みの上、表示されるフォームに

必要事項を入力し送信下さい。※件名を変更しないで送信下さい

電話&FAX、011-815-9701
メール、h-ibd@mb.snowman.ne.jp



■共催■

(財)北海道難病連

■協力■

JA北海道厚生連 札幌厚生病院、医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院

■後援■

厚生労働省北海道労働局、北海道、札幌市、北海道新聞社

■お問い合わせ■

北海道潰瘍性大腸炎・クローン病友の会(略称: 北海道IBD)

事務局:【IBD会館】(毎週木曜日のみ開館)

札幌市豊平区平岸3条5丁目9-5 TEL・FAX 011-815-9701

<http://www.hokkaido-ibd.com/>

■北海道IBDでは、会員を随時募集しております■

入会されると上記記念事業の優先案内の他、総会や最新薬・治療等の情報や講演会、料理指導教室、各種レクリエーション、全国の患者会との交流などの機会や病気と向き合う為の知識や情報が得られます。広い北海道を5つの支部でネットワーク、会員同士のつながりや交流など仲間同士との連帯でQOL向上を共に目指しませんか。又、機関誌「元気生活」で最新の情報が定期的に届けられます。詳しくは事務局【IBD会館】へ…

